

現場管理	9	(社)日本能率協会 専任講師 中村茂弘
名称	技能・技術伝承一覧表	

期待するアウトプット

- ① 現在問題は顕在化していないが、日本の産業界に必ず訪れる問題を先取りする。
- ② ①の守りから現場力を更に高めた世界競争力強化へ
- ③ 若手・人財の早期育成～新製品創出・最先端企業展開へ

構成

- ① 技能・技術伝承一覧表
どのような影響がどの程度出るかを整理し、経営への影響を「見える化」する。
経営改善～将来の発展に対する人的強化ポイントを「見える化」する。
暗黙知と認識知の領域を明確化、各ゾーンに最適な対策手法投入を「見える化」する。

使用目的と特徴

- ① 長期にわたることがある人財投資のアウトプットを明確にした教育・育成方法の対策の展開
- ② 経営貢献度と技術・技能伝承者の人生観の融合面の対策
- ③ 若手社員の定着率UPと、スピード育成方法の探求

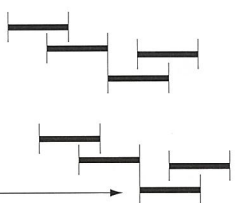
シート開発・設計のポイント

- ① 人材育成MAPの明示～展開
- ② 目標管理とコーチング技術の活用
- ③ 暗黙知の解析 → 形式知化へ各種技術手段の総動員～適正化探求
(IT、デジタル映像技術などの活用技術開発を含む)

シート活用・展開のポイント

- ① 教育施設や体系(フレームワーク)の準備だけでは実態が進まない。
- ② 技能伝承者は教育伝承技術のベテランではない。
- ③ 人＝コスト→人財として伸ばす魅力ある育成法
- ④ 経営の重点施策と一体化したスピード育成法の開発
- ⑤ 貢献度と自助努力を援助する教育・支援・コーチング対策

1 技能・技術伝承一覧表

製品名	理由と評価					重要工程と技術	伝承スケジュール	チェック
	Q	C	D	S	M			
経営上で影響の大きい順に並べる ↓ A B C ・ ・ ・ ・ ・	Q: 品質、 C: コスト D: 納期・時間 S: 安全・エコ M: モラル・ 新人獲得有効性					レベルアップ 対象 技能 (C) / (B) / (A) 理由と、誰をいつまでにどのようにどの程度レベルUPすべきかを明示する ↑ ↓ 詳細MAPへ展開	 詳細な実行計画を示す ①教える側 + ②教わる側 + スピードUP 対策内容	(済) (期限) 成果確認・フォロー
	+ 要因は獲得利益や売上増 - 要因は損出コストなど 非定量要因は定量的要因の次に記載する。							